

# 普通徴収申請書

多良木町長 あて

指定番号

事業者名

この申請書以降の者は、下記理由により特別徴収できないため、普通徴収として申請します。

符号	申請理由(下記7項目以外の理由は不可)	人数
A	総従業員数が2人以下(下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人
B	他の事業所で特別徴収(乙欄該当者)	人
C	給与が少なく税額が引けない	人
D	給与の支払が毎月でない(不定期)	人
E	事業専従者(個人事業主のみ対象)	人
F	退職者又は退職予定者(5月末日まで)及び休職者(育児休業中を含む)	人
普通徴収申請者 合計人数		人

～重要～

- この申請書は、普通徴収申請者(特別徴収できない人)の個人別明細書の上に付けて提出してください。
- 普通徴収申請者の個人別明細書摘要欄には、必ず符号(普A～普F)を記入してください。

切り取り線

## 【普通徴収申請書の記入提出に伴う注意事項】

- この普通徴収申請書の提出がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。
- 当面、普通徴収を認める基準に該当し、かつ普通徴収を希望する方がいる場合は、申請理由の右側「人数」欄を記入し、普通徴収申請者の個人別明細書の摘要欄に上記符号(普A～普F)を記入してください。
- 普Gは、主たる給与から合算されて特別徴収となる乙欄適用者などが対象となります。
- eLTAX等の電子媒体で給与支払報告書を提出する場合は、普通徴収申請書の添付は不要です。また、該当する方の個人別明細書の「普通徴収」欄に必ずチェックをし、摘要欄に該当する普通徴収申請書の符号(普A～普F)を記入してください。

## 《個人別明細書記載例》

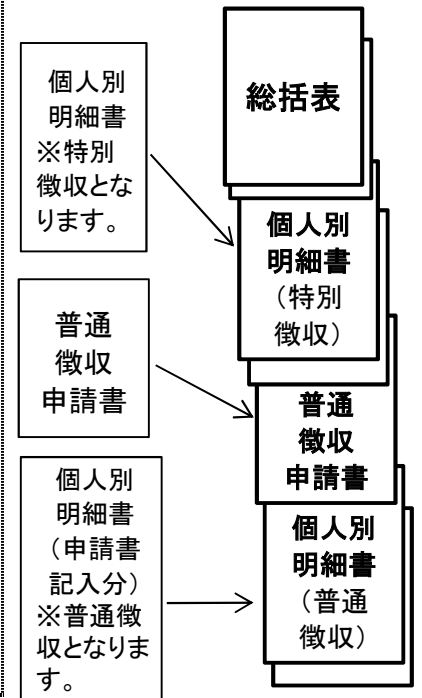
左記符号のA～Gを必ず記入してください。

控除対象配偶者の有無等	配偶者	控除
有	無	控除
控除対象配偶者の有無等	配偶者	控除
有	無	控除
(摘要)住宅借入金等特別控除可能額	円	国民年金保険料等の金額
居住開始年月日	H	配属者の合計所得
令和XX年3月31日退職予定	普F	新生命保険料の金額
退職者又は退職予定者(5月末日まで)及び休職者(育児休業中を含む)	普F	旧生命保険料の金額
退職者又は退職予定者(5月末日まで)及び休職者(育児休業中を含む)	普F	中途退社・退職
退職者又は退職予定者(5月末日まで)及び休職者(育児休業中を含む)	普F	退職年月日
退職者又は退職予定者(5月末日まで)及び休職者(育児休業中を含む)	普F	年
退職者又は退職予定者(5月末日まで)及び休職者(育児休業中を含む)	普F	月
退職者又は退職予定者(5月末日まで)及び休職者(育児休業中を含む)	普F	日

退職年月日に記載がある場合は、符号を省略してもかまいません。

※上記の図は旧様式を参考にしておりますのでご了承下さい。

## 《提出時のつづり方》



※一束にしてご提出ください。